

新たなコレクティブイベント たまてばこフェス

～だれでもがつながり、主体的にプロジェクトを運営する～

玉名未来づくり研究所第5期 フェス班

【地域課題】

- 玉名市の人口減少
- 地域活力の低下
- 地域が元気になるためには

【自分たちの課題】

- コロナ禍で学校イベントが少なかった
- 自分の得意（特に文化系）な分野で活躍したい
- 友達・知り合いをふやしたい

知り合いを増やすために、自分たちが企画するフェスを開催したい。
プロトタイプ（実験）イベント「たまてばこフェス」を実施



ひとりひとりの夢を実現するプラットフォーム=たまてばこフェス
また、漠然とやってみたくて考えていたことが、参加者の一人一人得意な事で協力しあうと、本当に実現できた。

この取り組みを、さらに拡大させるためには？
個々人の得意を組み合わせ、フェスを完成させる必要がある

そのために...

もうお客さん（=受け身）じゃ面白くない

提案 コラボレーション・ドラフト会議



アプリ

表明できる機会を増やす
アプリ：異能忠敬（自分は **これができます** **〇〇をしたい** と **表明** できる **アプリ**）
いふう

対話の場

コラボレーション・ドラフト会議の実施

マッチング：この人と組めばきっと〇〇ができる
新しいつながり、新しい友達がつくれる場（=対話の場）を創造

新しい何かが生まれる場



OUTPUTとしての「コレクティブイベント」の実施